

提出順	2	発言順	2	令和 2 年 8 月 2 / 日
				(5 枚中 No. 1)
				午前・午後 8 時 3 / 分受領

令和 2 年 8 月 2 1 日

安曇野市議会議員 召田 義人 様

安曇野市議会議員 竹内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	ほりで一ゆ～四季の郷の経営状況と今後の対応について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1. 経営体制・体質について

(1) コロナ禍で事業環境が悪化する中、3/30 社長が退任表明して、7/1 新社長就任までの間、経営のリーダーシップは発揮されていたのか。

(2) 民間譲渡まで後 2 年半の今、新社長には何を期待し、どんな任務遂行を要請しているのか。

(3) (株) ほりで一ゆはコロナ禍の前から経常損失が年間 2～3 千万円出ている体質でした。この体質改善の為に、新社長には何を見直し改善して欲しいと要請しているのでしょうか。

2. 経営状況について

(1) 令和元年度の経営状況について

① 前年度と比較して売上高は 3,500 万円減少したが、経常損益は 5,612 万円向上して、3,171 万円の黒字を計上し、利益剰余金を前年度の 2 倍近くにしました。民間企業ではこのような内容の決算は見られないことです。行政はこの結果をどう評価しているのでしょうか。元年度の納付金（建物施設賃借料）全額免除は民間企業では考えられない過大な処置の結果、企業自身の経営努力がない状態の中で、多額の利益剰余金が確保されました。

(2) 令和 2 年度の経営計画について

① 何時終息するかわからないコロナ禍の中で、従来と同様の営業形態を続けるのではなく、

提出順	2	発言順	2	令和 2 年 8 月 21 日
				(5 枚中No.2)
				午前・午後 8 時 31 分受領

令和 2 年 8 月 21 日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員

竹内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市 長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	ほりで一ゆ～四季の郷の経営状況と今後の対応について		

経営形態・経営内容を見直す工夫や改善が必要と考えるが如何でしょうか。

- 市が依頼して平成 30 年度に実施した経営診断報告書で指摘された、問題点と改善点が十分に検討され成果を上げているとは思われない。例えば、ネットを利用した魅力あるプランを増やし提案する、不採算部門からの撤退、売上が減少する中で経費の思い切った見直し等。又私は、施設の一部の利用形態の見直しを提案する(リゾートテレワークとしての活用等)。

3. 今後の対応について

(1) 現在の指定管理期間が終了する令和 5 年 3 月までの対応

(2) 指定管理期間が終了する令和 5 年 3 月以降の対応

私は、ほりで一ゆ～四季の郷の設置目的である、農業体験事業者の利用割合が現在 6%程度であることから、行政が施設を所有して行う段階は終了したと考えます。

公共施設は民間施設の経営を圧迫する競業・競争は絶対避けるべきと考えます。

したがって、速やかに民間譲渡するか廃業すべきと考えます。そして、(株)ほりで一ゆ～へ譲渡した時には、市の所有する株券をできるだけ早く処分して、第三セクターを解消すべきと考えます。市長の所見を伺います。

提出順	2	発言順	2	令和 2 年 8 月 2 / 日
				(5 枚中 No. 3)
				午前・午後 8 時 3 / 分受領

令和 2 年 8 月 2 1 日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 竹内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	豊科吉野地籍で工事が中断している市道豊科 1 級 26 号線の早期全線開通について		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
1. 用地交渉の進捗状況について			
(1) 平成 25 年から工事の進捗がない状況が続いている。			
中断している約 430m の箇所、いわゆる未供用区間の地権者数は 24 人と聞いているが、そのうち、取得済地権者数を年度別に教えてください。また、未取得者について、現在の交渉状況について、何人の地権者と交渉しており、その進捗状況について教えてください。			
(2) 用地交渉の見直しについて			
平成 30 年 12 月定例会一般質問で市長は、合併特例債を活用できる平成 37 年度までには、未整備区間の整備を完了させたいと答弁しました。そのためには、後 3~4 年で用地取得を完了する必要があります。私は、OB 職員に専従体制で重点的に交渉して頂く体制を提案しますが、市では交渉体制をどのように見直して臨む決意か伺う。			
(3) 市長が答弁した平成 37 年度(令和 7 年)までには整備を完了させたいという目標に向けて取り組む市長の決意を再度伺う。			
(4) 国道 147 号 と市道豊科 1 級 15 号線が交差する本吉町交差点が改良され、同時に東方向へ豊科高校までは拡幅整備されたが、豊科高校から東方向へ市道豊科 1 級 26 号線までの間の整備計画について伺う。			

提出順	2	発言順	2	令和 2 年 8 月 2 / 日
				午前・午後 8 時 3 / 分受領

(5 枚中No.4)

令和 2 年 8 月 2 1 日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 竹内 秀太郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市 長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input checked="" type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	『健康ポイント事業』について後期高齢者は必要ないのか		
質問の要旨 (具体的に記載してください) ● 平成 30 年度から始まった「健康ポイント事業」について検証する。... 1. 特定健診受診率の推移について伺う... (過去 5 年間~7 年間) 2. 特定健診受診率は県内 19 市の中で何番目か。... (又その推移について伺う) 3. 平成 30 年度に始まった健康ポイント事業は効果を上げているといえるか、市の評価を伺う。 (受診率の向上、ポイント還元率 等についても伺う) 4. 健康長寿社会を目指している市にとって、健康ポイント事業が健康管理を推進する上で効果が あり必要な事業であれば、保険者が代わって特定財源がなくなったり足りなくなったから止めるの でなく、市の一般財源の持ち出しがあっても良いと思う。それが、市民に寄り添い市民のための 行政運営だと考える。その意味で、後期高齢者に対しても「健康ポイント事業」及び「人間ドッ ク事業」を国民健康保険対象者と同一に扱って欲しいと考えるが如何か。市長の判断を伺う。			

